

山行記録

奈良・高取城址と町屋の雛祭り

年月日	2022年3月7日
天気	曇り時々晴れ
集合場所・時間	JR 芦屋駅・改札口 08:10
参加人数	15名
歩行時間・距離	3時間 6.5km
費用	2,660円（芦屋発）

コースタイム

壺阪寺 10:30/10:40（体操）～高取城址入口 10:50～車道出会 11:35/11:40～八幡神社分岐 11:40/11:45～高取山頂 12:10/12:40（ランチ）～国見櫓跡 13:00/13:10～猿岩 13:15～砂防公園 13:55/14:05～高取城松の門移築公園 14:30（解散）

感想

永らくお待たせしました。何回も流れてきましたがようやく実現です。わくわくドキドキのロマン満載、高取城址と雅のお雛さん巡り。サ～始まりです。

遠方山行で生憎の曇り空の下、なんと10人のお内裏様と5人のお雛様で15名が参加です。

壺阪寺でバスを降りちょっと登ったところで大観音立像を仰ぎなが柔軟体操。体をほぐし10分ほど行くと高取城址入り口、一回目の衣替えをして五百羅漢遊歩道に入ります。トントンと気持ちよく登っていると周りの岩肌には無数の石仏がいたるところに彫られていて心が洗われました。

そこからしばらくダウン／アップでコガラの澄んだ鳴き声を聞いたところで車道出会です。さらに10分程で八幡神社分岐に着きました。随所の案内板で高取城址の歴史を頭に叩き込み、登っていくとほどなく城壁が目に入り予定通り高取山頂に到着です。時折吹く冷たい風にブルっと身体を震わせながらランチを楽しみ高見山や富士山（実は見えなかったが）の眺望を満喫しました。

本丸の脇でおなじみ記念撮影をしてから二の門跡方面に下山です。なだらかな山道の両脇には崩壊した石垣が目に入り悠久の時空がゆっくり流れていくのを感じました。

ちょっと下って左に入ると国見櫓跡です。名の通りここからは大和三山や青垣の山々が一望に見渡せる絶景ポイントでしばし我を忘れ遠き飛鳥の時代に想いを馳せていました。

もと来た山道に引き返し七曲りと呼ばれる整備されたくねくね道を春の息吹を感じながら下って行きます。途中出会った猿岩（飛鳥時代）が印象的でした。砂防公園で梅見休憩し、コンクリートの道を下って土佐街道に入ると“町家の雛巡り”開幕です。約60軒の町家や商店に雛人形が飾ってあり春の訪れを告げていました。町中の高取城松の門移築公園で名残惜しくも14:30に解散、ここからは各自のオプショナルツアーの始まりです。皆さんどこに行かれたのかな？